歯と口の健康を適切に管理できる生徒の育成を目指して

沖縄県立首里高等学校

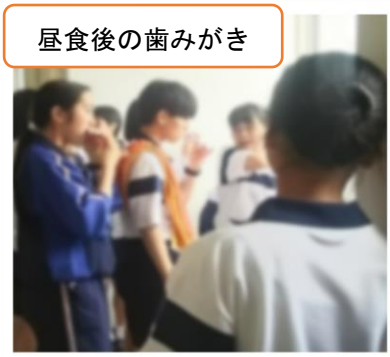
沖縄県立首里高等学校は、創立 138 年の沖縄県を代表する伝統校であり、世界遺産である「首里城」に隣接し、那覇市街地や、東シナ海に浮かぶ慶良間列島が一望できる風光明媚な地にあります。

建学の精神である「海邦養秀」の理念のもと、「次代を拓く知性と品性を備えた逞しい人」の育成を目指し、「文武両道（文武一体）」を実践し、知・徳・体のバランスの取れた人材を育成しています。

学校歯科保健活動は、生徒が自分自身の歯と口の健康に関心を持ち、生涯にわたって自らの歯と口の健康を適切に管理、改善できる資質や能力を育むことを目標に取り組んでいます。

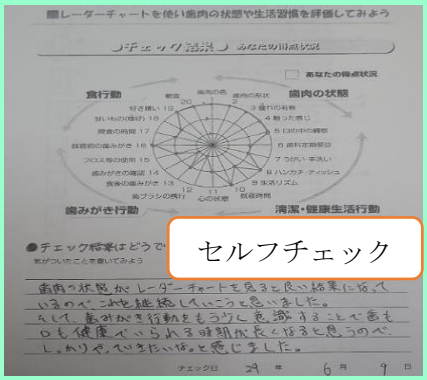
むし歯や歯周病の予防方法の理解と実践

昼食後の歯みがき

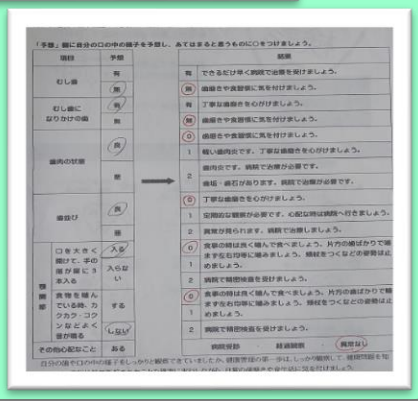


個別指導

啓発活動

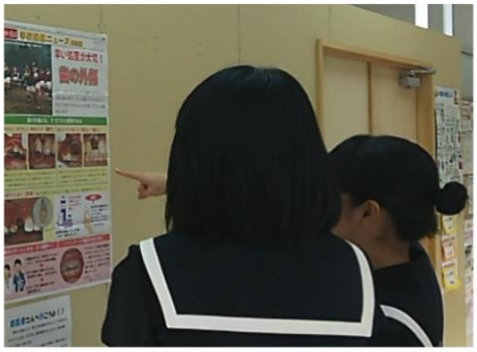
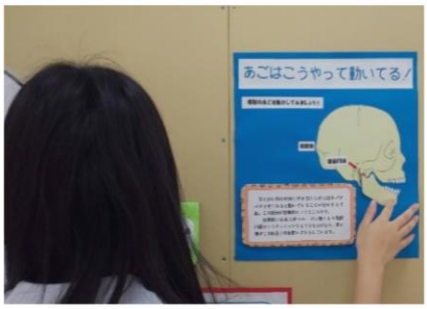


セルフチェック



歯・口のけがの防止と安全な環境づくり

歯と口のケガ防止講習
（学校歯科医講話）



食べる機能や食べ方の発達支援を通じての実践的な歯・口の健康づくり